

# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校

平成30年7月20日(金)

夏休み直前号 児童数892名

TEL:048-461-0410



【学校教育目標】 「心豊かに自ら学ぶたくましい人間の育成」

思いやりのある子 自ら学ぶ子 元気な子

【めざす学校像】 「学ぶ喜びと感動のある学校」

【朝霞六小の合い言葉】 ～花あり 歌あり 笑顔あり～



## 社会の一員としての役割を果たす

校長 木村 直美

「あゆみ」を本日、お渡ししました。学習の記録とともに生活の記録があります。学校からご家庭への連絡として、1学期のお子さまの様子を担当教師が記載いたしました。頼もしい子供たちがたくさんいます。

「学校や学年のために自分には何ができるか、下級生に対してどのように接すればよいかをいつも考えて行動しています。(6年)」「正義感が強く、きまりをまもらない友だちに対し、適切に注意を促すことができます。(6年)」「困っている友だちに、いつもさりげなく、どうすればよいかを伝え、一緒に行動していました。(3年)」「毎日、水遣りを行い、朝顔の花を大きく咲かせました。(1年)」「係の仕事を責任を持って果たしました。清掃の時は、水拭き雑巾がけをしっかりと行いました。(2年)」「体育の授業では、友だちの演技のよいところや直した方がよいことを、適切に助言していました。(4年)」「自分が当番でないときも、給食当番を手伝うなど、クラスのために何ができるか考えて率先して行動していました。(5年)」など、子どもたちの心が育っている様子が書かれています。

子どもたちが毎日を過ごす、学校や学級は、子どもにとっての社会であり、やがて社会の一員となって自立した生活を営むことにつながっていきます。一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促すことが「キャリア教育」であり、全教育活動を通して進めています(「キャリア発達」とは、「社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践していく過程」をいいます。)

子どもたちが、学級での自分の存在感を感じ、人のために働くことに対して喜びを実感し、助けたり助けられたりしながら成長する「共助」の精神を学べるように、これからも教育活動に取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援くださるよう、お願いいたします。1学期間、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございました。

### 熱中症の予防のために

- 暑い時は無理をしない
- のどが渇く前に水分補給を
- 屋外では帽子をかぶる
- たくさん汗をかいたら塩分補給も
- 食事、水分、睡眠を十分に
- 適切な冷房の使用を  
(涼しい場所、施設、室内)
- 屋内でも熱がこもる場所では熱中症のおそれがあるので油断しない。



6年生「着衣泳」大切なことは、「水の事故」に遭わないことです。

### 「水の事故」を防ぐための「4つの約束」(朝霞警察より)

- 1 川・池・用水路で子どもだけで遊ばない。
- 2 雨が降ったとき(降った後)は、川などに近づかない。
- 3 立ち入り禁止場所に入らない。
- 4 危険な場所を家族で確認する。